

♪♪ ダイケン 遮音パネル18.5 ♪♪

⚠ 注意

- 【取り扱い注意】** ・ 本製品は1枚あたり約32kgと重いため、お一人での荷下ろし、搬入は行わないでください。
- 【製品の保管】** ・ 水がかからず、湿気の少ない平滑な所に敷板をして平積みしてください。
- 【施工上の注意】** ・ 音洩れの心配がある箇所（入・出隅、開口部、天井・床の取合い部等）にはダイケン気密遮音コーキング（別売）を使用して音洩れを防いでください。
- ・ 遮音パネル同士の目地等は隙間のない様に施工してください。隙間がある場合は、パテ（市販品）もしくはダイケン気密遮音コーキング（別売）で隙間を塞いでください。
- 【廃棄上の注意】** ・ 本製品を廃棄するときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、「廃プラスチック類」と「ガラス・陶磁器くず」の混載物として適正に処理してください。詳細は各自治体にご確認ください。

■製品構成

石膏ボード 12.5mm + 特殊高比重塩ビ樹脂制振マット 6mm

■製品内容

名称	寸法	入数	重量	面密度
遮音パネル18.5	18.5×910×1820mm	1枚	約32kg/枚	約19.4kg/m ²

■施工に必要な材料

材料	規格	使用箇所
軽天ビス	長さ32mm以上	鋼製下地の場合での遮音パネル18.5の留め付け
コーススレッドまたはタッピングビス	長さ38mm以上	木下地の場合での遮音パネル18.5の留め付け
ステーブル	巾4mm以上 長さ28mm以上	せっこうボード下地に遮音パネル18.5を壁面上張り施工
接着剤	酢ビ系	
ダイケン気密遮音コーキング	大建工業株	遮音パネル18.5同士の目隙処理

警告表示の種類と内容



禁止マーク：製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するために用いる。



注意マーク：製品の取扱いにおいて、発火、破裂、高温に対する注意を喚起するために用いる。

注意

誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

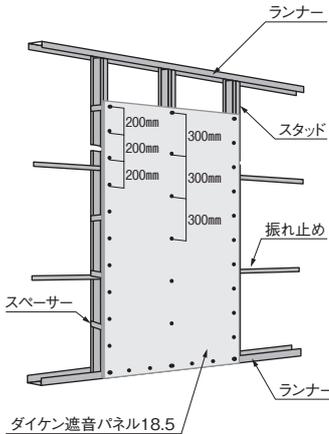
警告

誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

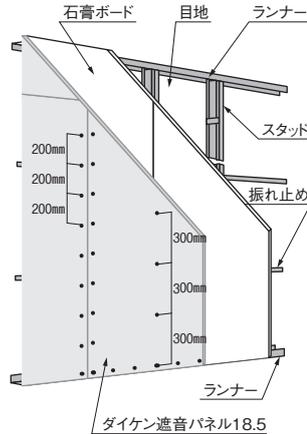
鋼製下地

壁に施工する場合

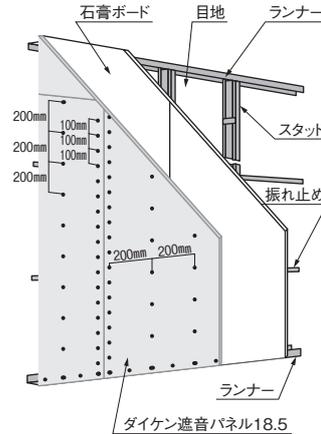
○直張り施工の場合



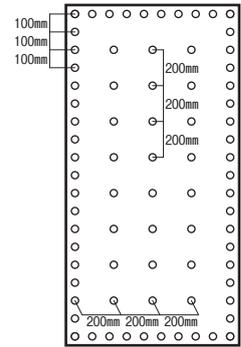
○上張り施工の場合 ①ねじ留め施工



○上張り施工の場合 ②接着施工



(接着剤の塗布間隔)



○下地

- ・スタッドの間隔は455mm以下に施工し、スタッド、スペーサー、ランナー、振れ止めはJIS品を標準としてください。

○施工

【スタッドに直張りする場合】

- ・取り付けはねじ長さ32mm以上の軽天ビスを用い、中間部は300mmピッチ以下、周辺部は200mmピッチ以下で留め付けてください。
(上図 【直張り施工の場合】参照)

【せつこうボード下地上張りする場合】

せつこうボード下地上張りする場合、既存ボードと目違いに割り付けてください。上張り施工する場合は①か②のどちらかの方法で行ってください。

①ねじ留めする場合

【既存ボードの厚さ+「遮音パネル18.5」の製品厚さ+10mm】以上の長さの軽天ビスを用い、中間部は300mmピッチ以下、周辺部は200mmピッチ以下でスタッドに留め付けてください。(上図 【上張り施工の場合①ねじ留め施工】参照)

②接着施工する場合

「遮音パネル18.5」の裏面(塩ビ樹脂粘着マット)に酢ビ系接着剤を中間部は200mmピッチ以下、周辺部は100mmピッチ以下で点付けし、巾4mm以上×長さ28mm以上のステーブルを中間部は200mmピッチ以下、周辺部は100mmピッチ以下で留め付けてください。(上図 【上張り施工の場合②接着施工】参照)

※「遮音パネル18.5」同士は突きつけて取り付け、目地部に隙間を作らないでください。隙間がある場合はパテ(市販品)もしくはダイケン気密遮音コーキング(別売)で隙間を塞いでください。

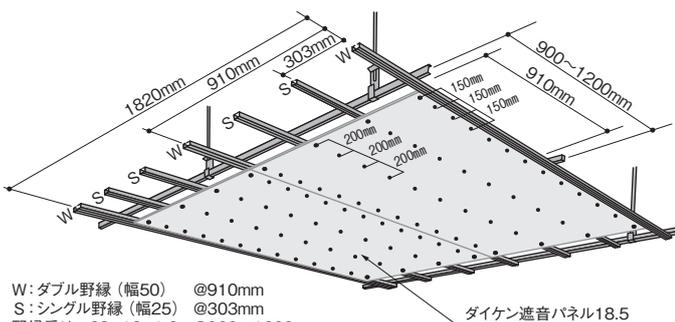


注意

- ・既存壁に接着施工する場合、既存壁の壁紙等の仕上げ材は剥がしてください。

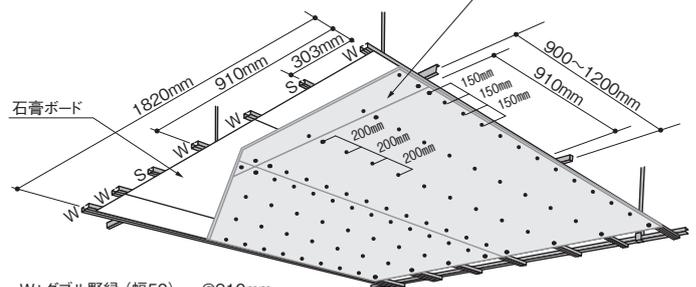
天井に施工する場合

○直張り施工の場合



W: ダブル野縁(幅50) @910mm
S: シングル野縁(幅25) @303mm
野縁受け 38×12×1.2 @900~1200mm

○上張り施工の場合(ねじ留め)



W: ダブル野縁(幅50) @910mm
※遮音パネル18.5の周辺部はダブル野縁に留め付けてください。
S: シングル野縁(幅25) @303mm
野縁受け 38×12×1.2 @900~1200mm

○下地

- ・野縁の間隔は303mm以下に施工してください。
- ・下地の耐荷重は事前に確認してください。

○施工

【スタッドに直張りする場合】

- ・取り付けはねじ長さ32mm以上の軽天ビスを用い、中間部は200mmピッチ以下、周辺部は150mmピッチ以下で留め付けてください。
(上図 【直張り施工の場合】参照)

【せつこうボード下地上張りする場合】

せつこうボード下地上張りする場合、既存ボードと目違いに割り付けてください。

- ・取り付けは、ねじ長さ【既存ボードの厚さ+「遮音パネル18.5」の製品厚さ+10mm】以上の長さの軽天ビスを用い、中間部は200mmピッチ以下、周辺部は150mmピッチ以下でスタッドに留め付けてください。
(上図 【上張り施工の場合(ねじ留め)】参照)

※「遮音パネル18.5」同士は突きつけて取り付け、目地部に隙間を作らないでください。隙間がある場合はパテ(市販品)もしくはダイケン気密遮音コーキング(別売)で隙間を塞いでください。



注意

- ・天井に持ち上げる際は、端部を持ち上げず、中心部を持ち上げてください。



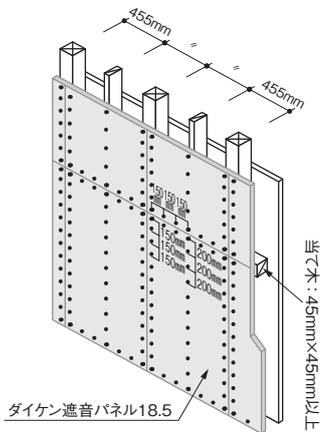
警告

- ・天井での接着施工は行わないでください。
- ・事前に天井下地の耐荷重を確認してください。

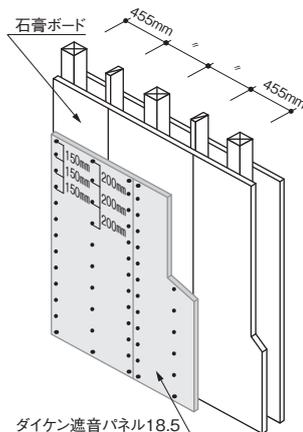
木下地

壁に施工する場合

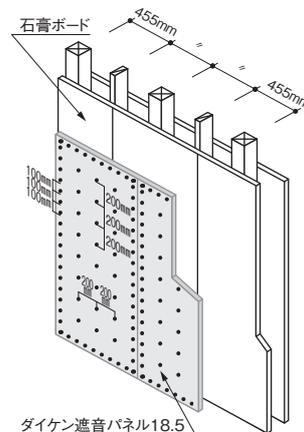
○直張り施工の場合



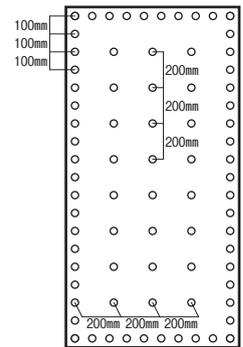
○上張り施工の場合 ①ねじ留め施工



○上張り施工の場合 ②接着施工



(接着剤の塗布間隔)



○下地

- ・柱、間柱の間隔は455mm以下に施工してください。
- ・「遮音パネル18.5」を直張りする場合、「遮音パネル18.5」の柱間の目地部には当て木(45×45mm以上)を取り付け、「遮音パネル18.5」の目地部には必ず下地がある状態に割り付けてください。

○施工

【木下地に直張りする場合】

- ・取り付けはねじ長さ38mm以上のコーススレッドまたはタッピングビスを用い、中間部は200mmピッチ以下、周辺部は150mmピッチ以下で留め付けてください。(上図【直張り施工の場合】参照)

【せつこうボード下地上張りする場合】

せつこうボード下地上張りする場合、既存ボードと目違いに割り付けてください。上張り施工する場合は①か②のどちらかの方法で行ってください。

①ねじ留めする場合

【既存ボードの厚さ+「遮音パネル18.5」の製品厚さ+20mm】以上の長さのコーススレッドまたはタッピングビスを用い、中間部は200mmピッチ以下、周辺部は150mmピッチ以下でスタッドに留め付けてください。(上図【上張り施工の場合①ねじ留め施工】参照)

②接着施工する場合

「遮音パネル18.5」の裏面(塩ビ樹脂制振マット)に酢ビ系接着剤を中間部は200mmピッチ以下、周辺部は100mmピッチ以下で点付けし、巾4mm以上×長さ28mm以上のステーブルを中間部は200mmピッチ以下、周辺部は100mmピッチ以下で留め付けてください。(上図【上張り施工の場合②接着施工】参照)

※「遮音パネル18.5」同士は突きつけて取り付け、目地部に隙間を作らないでください。隙間がある場合はパテ(市販品)もしくはダイケン気密遮音コーキング(別売)で隙間を塞いでください。

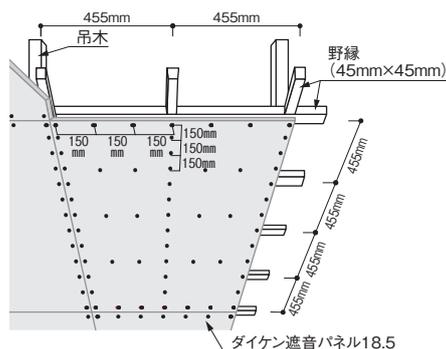


注意

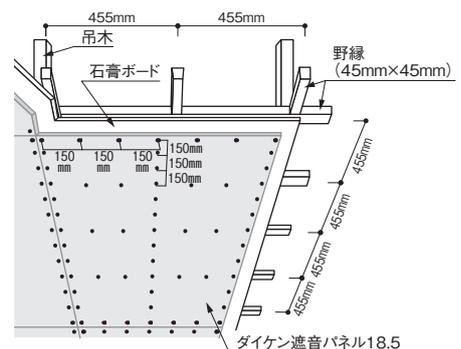
・既存壁に接着施工する場合、既存壁の壁紙等の仕上げ材は剥がしてください。

天井に施工する場合

○直張り施工の場合



○上張り施工の場合(ねじ留め)



○下地

- ・野縁の間隔は455mm以下で相欠き加工して格子に取り付けてください。
- ・「遮音パネル18.5」の目地部には必ず野縁がある状態に割り付けてください。
- ・下地の耐荷重は事前に確認してください。

○施工

【木下地に直張りする場合】

- ・取り付けはねじ長さ38mm以上のコーススレッドまたはタッピングビスを用い、中間部・周辺部ともに150mmピッチ以下で留め付けてください。(上図【直張り施工の場合】参照)

【せつこうボード下地上張りする場合】

せつこうボード下地上張りする場合、既存ボードと目違いに割り付けてください。

・取り付けは、ねじ長さ【既存ボードの厚さ+「遮音パネル18.5」の製品厚さ+20mm】以上の長さのコーススレッドまたはタッピングビスを用い、中間部・周辺部ともに150mmピッチ以下でスタッドに留め付けてください。(上図【上張り施工の場合(ねじ留め)】参照)

※「遮音パネル18.5」同士は突きつけて取り付け、目地部に隙間を作らないでください。隙間がある場合はパテ(市販品)もしくはダイケン気密遮音コーキング(別売)で隙間を塞いでください。



注意

・天井に持ち上げる際は、端部を持ち上げず、中心部を持ち上げてください。



警告

・天井での接着施工は行わないでください。
・事前に天井下地の耐荷重を確認してください。

大建工業株式会社

DAIKEN のホームページアドレス
<http://www.daiken.jp/>

お問い合わせ

サウンドセンター

東京 TEL(03)6271-7785 大阪 TEL(06)6205-7245

受付時間：平日10:00～17:00(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みとなります。)